

2006 年度

科目名 フランス語 I (コミュニケーション)	対象学科・学年 文学部日文1回生 教育教福1回生 文学部英米1回生 人間人社1回生 文学部教福1回生 文学部文財1回生 文学部コミ1回生	担当者 池田 清
授業テーマ フランス語初級		
授業の概要と目標 フランス語で日常のコミュニケーションをするのに必要な表現方法・文法事項を学習します。簡単なフランス語の表現が口からすぐに出てくるようになること、これが授業の目標です。		
評価方法 出席、小テスト、本試験から総合的に評価します。		
テキスト 新 CD フランス語文法	著者 大木充／マリイ・クリスチヌ・バルトネ／ジャック・ラローズ	出版社 朝日出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 発音してみよう、読んでみよう 2 主語人称代名詞、être の活用、ER 規則動詞の活用 3 名詞の性と数、冠詞、avoir の活用 4 疑問文、faire の活用 5 形容詞 6 冠詞の縮約、aller の活用、venir の活用 7 IR 規則動詞の活用、冠詞の使い分け、名詞の複数形 8 近接過去、近接未来、非人称構文 9 各種人称代名詞 10 代名詞の併用 11 複合過去形、過去分詞の一致 12 単純未来、比較最上級 13 代名動詞 14 半過去、大過去 15 代名詞 en、関係代名詞(1) 16 代名詞 y、指示代名詞 17 強調構文、ジェロンディフ 18 接続法、代名詞 le 19 条件法 20 直接話法と間接話法、時制の一致 21 関係代名詞(2)、受動態 (以上、主要な項目のみ明記) ◎ テキストは、各課につき、(1)ミニ会話、(2)文法の説明+練習問題、(3)宿題という3つのコーナーからできています。授業では、私が文法の説明をコンパクトに行い、その都度皆さんに発音練習をしてもらいながら、練習問題と宿題をやってもらい、課のまとめとして皆さんと一緒にミニ会話を学習します。つまり授業は、説明を聴き発音し、練習問題を解き、会話で発音練習をするというパターンで進みます。90分の授業は皆さんが中心です。練習問題を考えて解くのに半分以上の時間を取ります。授業に集中しさえすれば、予習は必要ありませんが、時には復習して下さい。 また、生きたフランス語に接するために、前後期で一回ずつ映画を観る予定です。なかなかフランス映画を観る機会はないと思います。気楽に、でも、やる気をもって積極的に授業に参加して下さい。		